



うみのくに保育園ふどうまえ

# 入園のしおり

2023.07

【運営法人】  株式会社空のはね

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5-16

名古屋ビル新館8階

☎ 03-6417-9735

✉ [uminokuni-kids@soranothane.com](mailto:uminokuni-kids@soranothane.com)



# 園に提出する書類

記入漏れがある場合はお子様を受け入れできない場合がございます  
記入漏れの無いようお願いいたします

- 子どものための教育・保育給付認定証※3号認定が必要です
- 保育料決定通知書 ※品川区以外の方のみ
- 母子手帳の写し ※出生時および定期健診の頁
- 健康保険証および乳児医療証の写し
- 就業証明書 ※土曜保育が必要な方のみ

以下、本園指定様式

- 保育委託契約書（重要事項説明書）
- 児童票
- 保育園利用に関する個人情報取得同意書
- パーソナルカード・利用時健診書★
- 生活管理指導表★
- 食材チェック表
- 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入同意書

# ご利用時にご持参いただく毎日必要な備品

持ち物	数	
お昼寝用バスタオル	2枚	・敷き用／掛け用として利用します ・週末にお持ち帰りいただき、ご自宅でお洗濯をお願いします
お着替え上下セット	2～3セット	・サイズが合うもの ・衣類の詳細については、お子様の発達と季節に合わせてスタッフがお知らせしますので、ご協力ください
おむつ	5～6枚	
汚れものを入れる袋	1枚	服が入るサイズのビニール袋をお願いします
食事用エプロン	1歳未満：1枚 1歳以上：2枚	手作りでも市販品でも大丈夫です
哺乳瓶	1本	必要な方のみ 割れないものをお持ちください

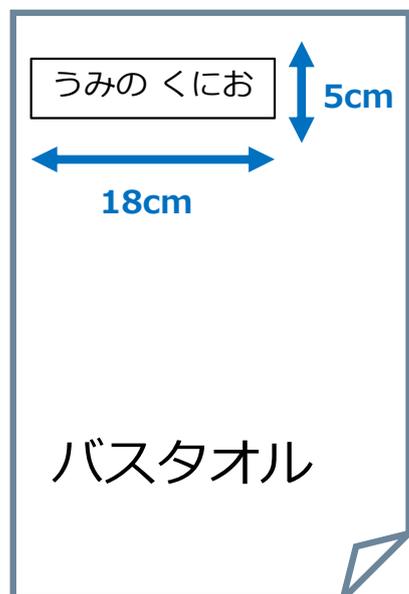
## お名前の入れ方について

### お名前を大きくしっかりと！

お名前の入れ方はなんでもOKです  
(記入、スタンプ、シール、縫い付け等)  
一目で誰のものか分かるように記載してあれば、  
洋服や靴のどの箇所でも大丈夫です

### 着脱しやすい服とお靴を！

子どもたちは自分で洋服と靴の着脱をします  
自分で脱ぎ着しやすいように、服はサイズに余裕があり、  
着脱しやすいものをご用意ください  
靴も自分で脱ぎ履きできるものをご用意ください



# 保護者負担の料金内容について

基本受託料	利用時間	料金
保育標準時間認定（11時間）	7:30~18:30	※区の規定に準ずる
保育短時間認定（8時間）	8:00~17:30の なかで8時間を 基本時間とする	※区の規定に準ずる

## 短時間認定の方の延長料金

延長保育を利用した場合	500円／1日	<b>当日交通系ICカードで お支払いください</b>
-------------	---------	---------------------------------

※あらかじめ利用カレンダーで指定した契約時間より前に登園、もしくは後にお迎えの場合、1日500円となり、当日交通系ICカードにてお支払いいただきます

※月10回まで延長保育を利用できます

※月10回を超える延長保育利用の場合は、標準保育時間への変更届出を行っていただきます

**ご利用予定カレンダーをお渡ししますので、保育が必要な日程または曜日を事前にご指定ください**

### ★ライブカメラについて★

園内の様子をリアルタイムでお手元のスマホからご覧いただけるオプションサービスです

利用料は、利用開始時にお支払いください

その際にライブカメラ閲覧用のパスワードをお渡しします  
交通系電子マネー（Suica、Pasmo）でお支払い可能です



### ★ご利用料金★

**1,000円／月**

※ご利用希望の方は、月初登園日にお申し出ください

# 土曜日のお預かりについて

土曜日のお預かりは、**就業の実態がある場合のみ**お受けいたします

※あらかじめ区からの通知で、父母ともに土曜日勤務が指定されるお子様のみお受けいたしております

**※品川区より父母ともに土曜就労の指定のない場合は、お預かりできません**

就労以外の保育要件の場合は、別途ご相談ください  
ご協力よろしくお願ひいたします

# 1日の流れ

7:30	<b>■ 随時登園→視診(体調等チェック)</b> 保護者の方がインターホンを鳴らすとスタッフが扉を開けてお子様をお迎えします スタッフがお子様の体調を確認し、変わった様子がないかお子様の様子を伺います 荷物を受け取り、いってらっしゃい♪
8:00	
9:00	
10:00	<b>■ お散歩へお出かけ</b> お天気の良い日は近くの色々な公園へお散歩に行きます 他にも地域のイベントがあれば遊びに行ったり、夏場は水遊びをしたりします 午前中に睡眠を必要とする0歳児さんやまだまだ歩けない低月齢児さんは、園のそばで外気浴をしたりなど、個々のリズムで過ごします
11:00	<b>■ 給食→お昼寝</b> みんなで栄養士さんが作ってくれた出来立ての給食を食べます メニューは献立をご覧ください 0歳児さんは、個々のお部屋で個々のリズムに合わせて、遊びとミルクと睡眠を繰り返してゆったり過ごします
12:00	
13:00	
14:00	
15:00	<b>■ おやつ→遊びの時間</b> お昼寝から起きたら、みんなで栄養士さんが作ってくれた出来立てのおやつを食べます メニューは献立をご覧ください おやつのはあとは、絵本の読み聞かせやパズルゲーム、歌の練習などの時間をつくり、ワクワクしたり、楽しいと感じる遊びや、座って集中する遊びを取り入れ、保育者とじっくり触れ合う時間を大切にします
16:00	<b>■ 随時お帰り</b> 「お帰り～♡」と、お子様とスタッフが元気に保護者をお迎えします 担当のスタッフが当日の生活の様子をお伝えし、お荷物をお返しします 16:00以降のお迎えまでの間、紙芝居や絵本の読み聞かせなどののんびりとした時間を過ごしたり、夕散歩に出かけたりして過ごします  ※お迎え予定時刻より15分以上遅れる場合は、必ず園にご連絡ください
17:00	
18:00	
18:30	

## よりそう保育

- ◎スタッフがご家庭での子育ての様子を伺い、それぞれのご家庭の子育てをサポートするパートナーとなります
- ◎スタッフは保護者一人ひとりの子育てに寄り添いサポートします
- ◎一人ひとりの発達の個人差やそれぞれが感じる気持ちに寄り添った保育をします

## つながる保育

- ◎0歳～3歳は飛躍的な発達がみられる時期です  
個別計画を立て、日々の活動と成長がつながるように保育します
- ◎保育所保育指針に沿った保育を行い、うみのくに卒園後に通う認可保育所や幼稚園という集団活動の場へ気持ちと行動をつなげる準備（トイレや着脱衣の練習等）をします

## 園と保護者の連携について

教育・保育は保護者とともに子どもを育てる営みであり、子どもの24時間の生活を視野に入れ、保護者の気持ちに寄り添いながら家庭との連携を密にして教育・保育を行います  
心配なこと、分からないことはいつでも職員にお尋ねください  
毎日のICTを使用した連絡アプリやお迎え時のお話の時間を使ってお子様の様子をお伝えします

### 保育ICTシステム「コドモン」について

当園では、ICT化された保育システムを導入しております  
教育・保育中にタブレットやスマートフォンを使用していることがありますが、ICT化されたシステムへの記録・作成業務になりますので、予めご了承ください

\* 端末を使用して記録するもの

- ① 体温などの体調管理
- ② お昼寝の様子などの記録
- ③ 身体測定記録
- ④ 連絡事項などの確認・作成
- ⑤ 日常保育・イベントなど写真撮影・登録および販売

# 給食・離乳食について

毎日の食事は、子どもたちの成長に欠かすことのできない大切なことの一つです  
その中の一つを担う給食は、安心・安全で思い出に残るおいしい給食を提供していきたいと思ひます  
子どもたちの成長の手助けになればと考えております

## 離乳食について

- ・粉ミルクは、ほほえみらくらくキューブを使用しています
- ・哺乳瓶はご家庭から用意をお願いいたします
- ・乳児期、幼児期の食生活がスムーズに進むように、個々の成長に合わせた離乳食を提供し、楽しい時間を共有できるように努めます

## 提供する給食の内容

自園で献立作成、調理を行い、360日メニューで素材のおいしさを大切にした幅広い献立を提供いたします献立は曜日ごとにテーマがあります（下記一例）

月 《ヘルシー》	火 《手づかみ》	水 《煮物》	木 《焼物/炒物》	金 《世界の料理》
例：野菜たっぷり ちゃんちゃん焼き	例：ロールパン	例：肉じゃが	例：焼きうどん	例：カレー
				

- ・その他にも行事食などを取り入れ、食事の時間が楽しくなるように工夫していきます
- ・午後おやつに関しても、基本的に手作りおやつで楽しみや親しみが持てるおやつを提供していきます
- ・12か月以上のお子様に関しては、手作りおやつの他に牛乳等の飲み物がつきます
- ・食事に関する興味や関心が持てるように、食育活動なども取り入れていきます（ピーマンの種取やトウモロコシの皮むき体験等、クッキング）
- ・給食を通して子育て支援ができるよう、給食試食会や給食だよりで献立のレシピの発信をいたします



# アレルギー対応について

- ・厚生労働省の「保育所における食物アレルギー対応マニュアル」により対応を努めます
- ・食物アレルギーをお持ちのお子様は、新入園児は入園前、在園児は進級前までに必ず医療機関を受診し、「生活管理指導票」の提出をお願いいたします
- ・生活管理指導票による情報共有を兼ねて年2回面談を行い、進め方を話合います
- ・生活管理指導票に基づき、除去食や代替食の提供をいたしますが、お子様の命を第一と考え、給食で対応できない場合は、お弁当等のご協力をお願いすることもあります
- ・アレルギー除去解除をする場合は、除去解除申請書の提出が必要になります
- ・アナフィラキシーの診断があるお子様は、エピペンのお預かりもいたします

## 宗教食について

宗教上の理由で、特別な配慮が必要なお子様についても、食物アレルギー同様に除去食・代替食で対応いたしますが、場合により、お弁当等のご協力をお願いすることもあります

## 給食での使用を避ける食材

厚生労働省のガイドラインに基づき、誤嚥事故防止の為に使用を控えている食材

プチトマト・乾いたナッツ(豆類)・うずらの卵・あめ類・ラムネ・固形チーズ・ぶどう・さくらんぼ・餅・白玉団子・いか

## 給食提供においてのお願い

当園では、厚生労働省の指針に基づいて離乳食を提供しています

初めて口にする食品は必ずご家庭で経験し、その後園で提供することを基本としていることから、園で初めて食べる食材がないように、ご家庭で食べた食品をお知らせ頂くために「食材チェック表」に必ずご記入をお願いいたします  
入園後も引き続き使用します（1歳6か月まで）

# 健康診断・健康管理について

定期健康診断および歯科健診を実施しています

園児健康診断 全園児 年2回	歯科健診 全園児 2回
	その他 必要な診断項目については随時実施

## 健康管理、病気のときの対応

発熱（37.5度以上）や、感染症の罹患が疑われる場合などはお子様をお預かりできません

また、教育・保育中に発熱や健康上の懸念があった場合は、保護者緊急連絡先に連絡してお迎えに来ていただくようお願いします

お子様が感染症を患った場合は、医師による登園許可を受けてから再登園できます

## 感染症対策

感染症について保育園へのウイルスの侵入や流行を100%防ぐということ是不可能的な状況にならないように、スタッフが十分に配慮しておりますが、目に見えないウイルス感染については、完全に防ぐことができないということについてはご理解くださいますようお願い申し上げます

うみのくに保育園は、ウイルスの侵入を完全に防ぐ予防ではなく、被害拡大を防ぐよう配慮している施設です

## 感染症対策について

感染症または食中毒が発生、または蔓延しないように、厚生労働省の「保育所における感染症対策ガイドライン」の手引きに則り、感染症および食中毒の予防のための衛生管理を適切に実施します

- ・季節に合わせ適切な室温（夏期26～28℃・冬期20～23℃）の保持と換気をします
- ・タオルなどの日用品は個人用とし、貸し借りのないようにします
- ・感染症が発生した場合は、玄関の掲示板に記載いたします

## 委託医について

〔小児科〕

名称：ヒロセクリニック  
所在地：西五反田4-31-17 MYビル3F  
院長名：廣瀬 学先生  
電話番号：03-5437-3085  
委託内容：園児の健康診断および健康管理上の指導助言

〔歯科〕

名称：こはるデンタルクリニック  
所在地：目黒区碑文谷3-1-1 リヴォン碑文谷 2F  
院長名：小藤田 久子先生  
電話番号：03-5825-4848  
委託内容：園児の歯科健診および歯科健康管理上の指導助言

## 与薬について

**与薬が必要である状態のお子様はお預かりできません。**

ただし、保湿クリーム（手足などの皮膚・唇）および、貼付薬を家庭で貼付けて登園する場合は事前に職員とご相談ください。

## 緊急時における対応について

お子様の生命、身体等にかかわる緊急の事態、またはそれに類する事態が生じた場合は、保護者の緊急連絡先およびかかりつけ医、園医、消防・警察等の関係機関に連絡をいたします。必要に応じて、子供の名前、年齢、病気など既往歴、保育園での生活の情報等、個人情報を含む内容を関係機関に伝えることがあります。お子様の命と健康を守るためやむを得ない点ご了承ください。

緊急時は、連携保育園に避難します。広域災害の時は、広域避難場所へ避難します。災害以外の場合は、区役所・消防・警察の指示に従って避難します。園外へ避難する場合は、保育園の入り口にどこへ避難しているかを掲示します。

## 賠償保険の加入状況について

以下の保険に加入しています。

保険の種類	保険の内容
賠償保険	1事故につき5億円（1人につき1億円）
傷害保険	送迎時における保護者が管轄しているときの怪我の治療および保育中に発生した怪我に起因する通院費用(実費)の一部を保証
災害共済給付	保育中の管理下において児童が災害に遭った場合、その治療費や見舞金を給付

## 保護者様へお願い

保護者のみなさまもあいさつを心がけてください。お子様の送迎時は、近隣地域の方へのごあいさつ、保護者どうしのごあいさつをお願いいたします  
また、騒音や駐車・駐輪について、近隣の方にご迷惑にならないように配慮してください  
近隣地域の住民の方々は、日頃、子どもたちを見守ってくださっています  
地域のみなさまに感謝をこめて、マナーとごあいさつを保育スタッフとともに保護者の方も率先してお願いいたします

## 子どもの怪我・トラブルについて

保育園では、基本的に見守りの姿勢で対応しています  
子どもたち自身は、お友達が人形とは違って「痛い」という気持ちがあったり、自分の思い通りに動かなかったり、好き嫌いがあったり…と、人格と個性があることを感じる大切な時期にあります。重症な怪我にならないように十分に配慮しておりますが、100%トラブルを防ぐ環境ではない点ご理解くださいますようお願いいたします。自分で転んですり傷をつくったり、物にぶつかってタンコブを作ったり、喧嘩してひっかき傷をつくったりします。また、お友達とうまく関わらずに、心に小さなキズを作ったりします。トラブルについては、保育園で解決してから、ご家庭に戻ります。ご家庭で、子どもを叱ることの無いようお願いしたいと思います。子どもたちが社会にでたはじめの一歩として、あたたかいご家庭で、お子様の雄姿を讃えて、癒してあげて頂ければと思います。

## 秘密の保持について

当園は、個人情報の性格と重要性を十分に意識し、園児や保護者等の個人情報の取り扱いにあたり、関係法令および厚生労働省が定めたガイドラインを遵守するとともに、個人情報の適切な保護に万全を尽くします

## 苦情窓口について

要望・苦情等に係る窓口を以下のとおり設置しています  
当園のことでお気付きになったことは、面接、電話、Email、文書などの方法により、相談・苦情を受け付けています  
子育てや教育・保育のことについてのお悩みや、ご意見、ご要望はお電話やコドモンアプリ、送迎時に保育担当者と直接お話しください

### (1) 園内での相談窓口

相談・苦情解決責任者	連絡先	MAIL
運営統括本部長 柏木 剛	03-6417-9735	uminokuni-kids@soranohane.com
相談・苦情受付担当者	連絡先	MAIL
施設長	03-6420-3220	uminokuni-fudomae@soranohane.com
担当保育士	03-6420-3220	—

### (2) 園以外の相談窓口

相談・苦情受付担当者	役職	連絡先
第三者委員 小西 由美枝	日本育成協議会 理事	03-5443-9939
第三者委員 澤井 優嘉	株式会社ココロラボ 代表取締役	03-3721-8391